



区内医療機関である城西病院の看護師・患者等に新型コロナウイルスの感染が判明しました（2年4月30日）

4月30日朝、区内医療機関である城西病院から、看護師2名、看護助手1名に新型コロナウイルスの感染が判明したとの発表がありました。

看護助手は24日、看護師①は26日、看護師②は27日から発熱等の症状があり、休職の上PCR検査を実施したところ、29日に陽性と判明しました。

濃厚接触者は、医師、看護師等の4名で、現在、自宅待機しています。なお、この内、外来診療に従事した職員はおりません。

同院では、30日より当面の期間、初診外来診療、新規入院、救急、面会を全面中止します。予約再診の診療は継続しますが、個別に事前連絡の上、状態に変化がない場合は電話での診療及び処方せん発行をすることとしています。

その後、4月30日夜、同じ病棟で入院中の患者2名についても陽性が判明したとの発表が同院からありました。

患者2名は、4月20日に一般患者としてそれぞれ個室に入院。28日に発熱があり、PCR検査を行ったところ陽性と確認されました。2名は現在、感染症診療協力医療機関へ転院しています。個室に入院していたため、他の入院患者と接触する機会はなく、新たな濃厚接触者はおりませんが、今後、同じ病棟の入院患者及び医師、看護師等は、全員PCR検査を実施することとしています。

杉並保健所では、陽性判明直後から同院に全面的に協力してまいりましたが、今後にもさらに連携を強化し、地域医療の確保と感染拡大防止に向けて全力を挙げて取り組んでまいります。

[問い合わせ先] 保健予防課：080-5381-0935（臨時電話番号）
総務部広報課：03-3312-6855（直通）